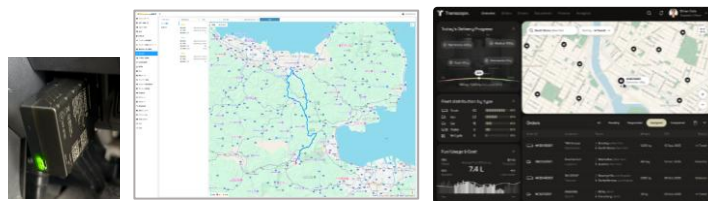


OBD2によるリアルタイムな車両管理と AI顔認証による徹底した安全運転管理を ワンストップで実現する 次世代型・クラウド運行管理ソリューション

FaceIndex for OBD2 は、OBD2（車両データ）とAI顔認証アルコールチェックを統合させたシステムで、「人と車」のデータを一元化し、運行管理と車両管理を同時に自動化する次世代のフリートマネジメントシステムです。OBD2から取得する「正確な走行距離・燃費・車両状態などのデータ」と、アルコールチェックアプリ（FaceIndex for ALC2）による「なりすまし防止のアルコールチェック及び関連するデータ」を統合することにより、「誰が、いつ、どの車で、どこを、どのような状態で走ったか」を自動で可視化し、企業のコンプライアンス遵守と、車両維持コストの削減を同時に達成できます。

- ✓ テレマティクス保険との組み合わせで保険料削減。システムの導入により損保各社の「テレマティクス保険」の割引（安全運転割引等）を適用することで、企業の安全責任を果たしつつコストダウンを実現できます。
- ✓ ドラレコのような過度な監視ではなく、必要な運行データのみを取得するプライバシーに配慮した設計。

OBD2について



リアルタイム現在地表示

「今どこを走っているか」を地図上に表示。急な配車指示や到着時間の予測がスムーズになり、業務効率が劇的に向上します。



走行ルート履歴の確認

走行ルートを正確に記録・保存。業務ルートの最適化検証や、万が一のトラブル時の事実確認に役立ちます。日報作成の自動化・簡略化にも貢献します。



危険運転検知 & 即時通知

「急発進」「急ハンドル」「急ブレーキ」を自動検知。発生と同時に管理者にアラート通知されるため、タイムリーで適切な安全指導が可能になります。



こんな業界・用途にも最適です

- ✓ **車・バイクのリース・レンタル**
貸出中の車やバイクのリアルタイム位置把握、貸出管理の効率化、盗難防止に。
- ✓ **医療・福祉**
訪問診療・通所送迎における車両のリアルタイム位置把握による運行管理の効率化、および車両遠隔診断による搬送トラブル・事故の未然防止に。
- ✓ **SDGs・環境対応（脱炭素）**
正確な走行距離データから、二酸化炭素（CO2）排出量を算出し、環境対策の指標に。
- ✓ **健康経営の推進**
走行距離や運転時間を正確に把握し、ドライバーの過労防止、適切な労働時間管理に。

導入について

OBD2デバイスの設置

工事不要！対象車両のコネクタに挿すだけ。

アプリとアルコール検知器（アルコールチェックの場合）

スマホやタブレットにアプリをダウンロードするだけ。Bluetooth搭載のアルコール検知器ならお持ちの検知器でも対応。（機種によっては対応していない場合があります。）

お問い合わせ・無料デモ

実際の画面をWeb上でご体験いただけます。

お見積り・お申し込み

企業規模に合わせた最適なプランをご提案します。

お問い合わせ

【アルコールチェック機能については裏面をご覧ください】



株式会社IoZ

Mail: info@ioz.jp

Tel: 050-1782-5194



<https://ioz.jp/>

標準機能

アルコール検査結果のメール通知	アルコール警告値設定	運転日報(走行距離)	車両管理	運転免許証管理
アルコール検査結果の承認	運転後の検査忘れ防止アラート	管理者への即時通知	車両追跡	GASカード管理
アルコール検査レポート(日別・月別・四半期別)	企業単位や事業所単位での一元管理	勤怠データインポート	休日登録	ETCカード管理
アルコール検知器管理	オドメーターAI読み取り	レポート出力	体調記録	SD表彰用帳票

安全運転管理者の負担を大幅に軽減

管理画面について

Merit 1

アルコール検査の時間・場所・アルコール数値などの結果を管理画面へすぐに反映。
安全運転管理者はクラウド上でいつでもどこでも簡単に管理できます。

Merit 2

車両・走行距離・車検満了日などの車両管理も同時にできます。

Merit 3

リアルタイムで確認ができるので直行直帰でも安心です。

検査結果はリアルタイムに管理画面へ反映

取得したデータはクラウド上で一元管理。

拠点管理

複数拠点多5階層までまとめて管理できます。
ツリー構造で見やすい画面。

運転日報(走行距離)

アプリでオドメーターの数値を取得することにより、走行距離を自動で計算。運転者の走行距離を簡単に管理できます。

検査レポート

日別、月別、四半期のレポートをXLSXでダウンロード可能。四半期レポートでは未実施に関する人数や回数、比率などのレポートを出力。



検査結果の一括承認

アルコール検査の結果を個別に承認できるほか、一括承認も可能です。

アルコール警告値

アルコール警告値を設定し、酒気帯び運転の基準よりも低い数値で警告することができます。

アルコール検知器管理

シリアルナンバーなど検知器の管理が可能です。

車両管理

リース情報や車検情報などの車両管理ができ、期限満了日の45日前にメールでお知らせが届きます。

ETCカード GASカード管理

ETCカードやGASカードの管理ができ、有効期限45日前にメールでお知らせが届きます。

ドライバーの手間とストレスを軽減

アプリについて

Merit 1

スマホに顔をかざして検知器に息を吹き込むだけ。
必要な操作もスマホの画面で簡単です。

Merit 2

アルコール検査の時間・場所・アルコール数値などの結果を瞬時にクラウドに保存。安全運転管理者にも送信。直行直帰でも安心です。

Merit 3

オドメーター読み取り機能で走行距離もらくらく取得。

AI顔認証

スマホに顔をかざすだけでログイン。運転者を特定できます。



アルコールチェック

スマホとアルコール検知器を接続して息を吹き込むだけでチェックできます。



オドメーター読み取り

アウトカメラでオドメーターを撮影すると数値を自動取得。数値が読み取りにくい場合には手入力もできます。



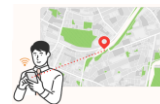
2つのカメラで自動撮影

アルコール検査中の顔と場所をイン・アウトカメラで自動撮影するので検査した場所も記録。なりすましができません。



位置・日時情報を自動取得

スマホのGPSを自動で感知するので、アプリを立ち上げるだけで位置・日時情報を取得。手入力の必要がありません。



どのアルコール検知器でも

Bluetooth搭載のアルコール検知器なら接続可能。既にお持ちの検知器でも対応できます。

※機種によっては対応していない場合もありますのでお問い合わせください。(おすすめはこちら)



吹き忘れ防止アラート

1時間後から30分間隔で最大12.5時間後のアラートをセットできます。スマホの画面にポップでお知らせ。

アルコール警告

警告値以上のアルコール数値が検出されたらすぐに安全運転管理者へメールが送信されます。



導入時に準備するもの



ご利用の流れ



スマホでアプリを立ち上げ、顔認証をしたあとにアルコール検知器と接続



アプリの指示に従い検知器に息を吹き込み、結果を送信



検査結果がリアルタイムで管理者へ送信されるので、管理者はクラウド上の管理画面でいつでもどこでも管理可能



(FaceIndex for ALC2 サイト)
<https://faceindex-alc.net/>